

令和6年度原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金を活用した事業概要の公表について

(自治体名 伊方町)

道県又は市町村	事業主体	交付金事業の名称	交付金事業の概要	総事業費	交付金充当額	交付金事業の実施場所	備考
伊方町	伊方町	町道宇和海線道路改良工事(3工区)	町道宇和海線道路の改良工事の実施。	38,835,000	35,000,000	伊方町川之浜	
伊方町	伊方町	伊方町小型動力ポンプ・積載車購入事業	小型動力ポンプ積載車及び小型動力ポンプの更新。	18,986,000	15,000,000	伊方町一円	
伊方町	伊方町	伊方町小学校電子黒板整備事業	電子黒板及び電子黒板用PCの更新。	12,551,550	10,000,000	伊方町一円	
伊方町	伊方町	伊方町スクールバス整備事業	朽化したスクールバスの更新。	16,210,980	15,000,000	伊方町一円	
伊方町	伊方町	伊方町デイサービスセンター車両更新事業	朽化したデイサービス車両の更新。	14,415,040	13,000,000	伊方町九町、三崎	
伊方町	伊方町	伊方町国民健康保険診療所医療機器等整備事業	九町診療所と瀬戸診療所の老朽化した医療機器を更新及び入院設備の更新。	30,426,000	25,000,000	伊方町九町、三机	
伊方町	伊方町	伊方町国民健康保険診療所運営事業	伊方町国民健康保険診療所の運営。	105,189,692	77,232,000	伊方町九町	

別紙

I．事業評価総括表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
5	公共用施設に係る整備、維持補修及び 維持運営措置	町道宇和海線道路改良工事（3工区）	伊方町	38,835,000	35,000,000	

II．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
5	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	町道宇和海線道路改良工事（3工区）
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		伊方町川之浜
交付金事業の概要	道路改良 L=60.0m 既設道路のうち延長60m分を改良することで、離合等が容易になり、道路を利用する地区住民の安全性や利便性の向上を図ることができる。	
交付金事業に係る都道府県 又は市町村の主要政策・施策と その目標	伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[2]社会基盤～生活基盤が整った、快適なまちづくり 施策2-2 道路・河川の整備、交通環境の充実 3 第2輸送路（旧国道、県道）の拡幅改良 事業名 町道宇和海線道路改良工事 事業の主な効果 各公共施設へのアクセスの改善と地域間交流の充実、地域住民の生活の向上を図る。	

事業開始年度		令和 6 年度		事業終了（予定）年度		令和 6 年度				
事業期間の設定理由										
交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標		成果指標			単位	評価年度		令和 7 年度	
	町道宇和海線改良：総延長 14,382.4mのうち60.0m (0.417%) の整備		整備60.0m÷総延長14,382.4m		成果実績	%			0.417	
					目標値	%			0.417	
					達成度	%			100	
	評価年度の設定理由									
	事業完了後に評価を実施するため、令和 7 年度早期に評価を実施する。									
	交付金事業の定性的な成果及び評価等									
	本事業により道路の幅員や視距を十分確保することができ、町民の安心・安全を確保することができました。それにより、各公共施設へのアクセスの改善を図ることができ、地域住民の生活環境の向上に寄与することができました。									
	評価に係る第三者機関等の活用の有無									
	無									
交付金事業の総事業費等		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		備 考				
	総事業費	74,917,000	38,835,000							
	交付金充当額	67,000,000	35,000,000							
	うち文部科学省分									
	うち経済産業省分	67,000,000	35,000,000							
交付金事業の活動指標及び 活動実績		活動指標				単位	令和 5 年度	令和 6 年度	年度	
		道路改良総延長			活動実績	m	80	60		
					活動見込	m	80	60		
					達成度	%	100	100		
交付金事業の契約の概要										
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方			契約金額			
		制限付一般競争入札		藤川建設有限会社			38,835,000			
交付金事業の担当課室		建設課	地域整備係							
交付金事業の評価課室		建設課	地域整備係							

別紙

I．事業評価総括表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
5	公共用施設に係る整備、維持補修及び 維持運営措置	伊方町小型動力ポンプ・積載車購入事 業	伊方町	18,986,000	15,000,000	

II．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
5	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	伊方町小型動力ポンプ・積載車購入事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		伊方町釜木ほか5箇所
交付金事業の概要		小型動力ポンプ積載車 1台 小型動力ポンプ 5台 老朽化した小型動力ポンプ積載車及び小型動力ポンプを同等の規格品に更新することで、各地域の消防団の消防力を維持することができる。
交付金事業に係る都道府県 又は市町村の主要政策・施策と その目標		交付金事業に係る主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[3]防災・減災～災害に強い、安全安心なまちづくり 施策3-1 消防・防災体制の充実 1 消防体制の強化 事業名 消防施設・設備等整備事業 ※老朽化した消防設備を更新し、迅速な消火活動体制を維持する。

事業開始年度	令和6年度 事業終了(予定)年度			令和6年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
	消防車両及び消防備品の更新による利便性の向上80%以上（消防車両等を更新した分団の消防団員を対象）	達成目標率：従来のものと比較してよくなったと回答した回答数÷有効回答数×100	成果実績	%	84.00	
			目標値	%	80.00	
			達成度	%	105	
	評価年度の設定理由					
	更新後に評価する必要があるため、令和7年度末に評価を実施する。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	消防車両等を更新した分団の消防団員を対象に「従来のものと比較してどう思うか」をアンケートしたところ、「満足」が36%、「どちらかといえば満足」が48%となりました。また、機器更新によって「伊方町の消防力強化に繋がったと思いますか」の問いに対しては、「そう思う」が31%、「どちらかといえばそう思う」が45%となり、消防力の維持に寄与することができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の総事業費等	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備 考		
総事業費	18,986,000					
交付金充当額	15,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	15,000,000					
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	令和6年度	年度
	消防車両及び消防備品購入件数		活動実績	件	6	
			活動見込	件	6	
			達成度	%	100	
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額	
伊方町小型動力ポンプ購入事業	制限付一般競争入札		株式会社 岩本商会宇和島営業所		11,528,000	
伊方町小型動力ポンプ・積載車購入事業	制限付一般競争入札		株式会社 岩本商会宇和島営業所		7,458,000	
交付金事業の担当課室	総務課	危機管理係				
交付金事業の評価課室	総務課	危機管理係				

別紙

I．事業評価総括表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
5	公共用施設に係る整備、維持補修及び 維持運営措置	伊方町小学校電子黒板整備事業	伊方町	12,551,550	10,000,000	

II．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
5	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	伊方町小学校電子黒板整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		伊方町湊浦ほか4箇所
交付金事業の概要	電子黒板及び電子黒板用PC購入 15台 電子黒板及び電子黒板用PCを更新することで、動作不良による授業の遅延を解消すると同時に、質の高いICT教育を児童に提供することができる。	
交付金事業に係る都道府県 又は市町村の主要政策・施策と その目標	交付金事業に係る主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[6]教育・スポーツ・文化～「ふるさと愛いっぱい」の人材（人財）が育つまちづくり 施策6-1 学校教育の充実 1 教育設備・施設の充実 事業名 学校施設の適切な維持管理 ※ゆとりと潤いのある教育環境の維持管理を行い、学習意欲の向上と学校生活の充実を図る。	

事業開始年度		令和6年度 事業終了(予定)年度		令和6年度				
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標		成果指標			単位	評価年度	令和7年度
	電子黒板の更新による利便性の向上80%以上（令和6年度時点で3年生から5年生までの児童を対象）	達成目標率：従来のものと比較してよくなったと回答した回答数÷有効回答数×100	成果実績	%	100.00			
			目標値	%	80.00			
			達成度	%	125			
	評価年度の設定理由							
	更新後に評価する必要があるため、令和7年度末に評価を実施する。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	町内の小学生を対象に「電子黒板が新しくなってどう思いますか」をアンケートしたところ、「よかった」が85%、「どちらかといえばよかった」が15%となりました。また、「電子黒板を利用した授業はわかりやすいですか」の問いに対しては、「わかりやすい」が79%、「どちらかといえばわかりやすい」が21%となり、学習意欲の向上と学校生活の充実に寄与することができました。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の総事業費等		令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考			
総事業費		12,551,550						
交付金充当額		10,000,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		10,000,000						
交付金事業の活動指標及び 活動実績		活動指標			単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		電子黒板の整備台数		活動実績	台	15		
				活動見込	台	15		
		達成度		%	100			
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方			契約金額	
伊方町小学校電子黒板整備事業		制限付一般競争入札		株式会社ほうきょう			12,551,550	
交付金事業の担当課室		教育委員会事務局 学校教育係						
交付金事業の評価課室		教育委員会事務局 学校教育係						

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
5	公共用施設に係る整備、維持補修及び 維持運営措置	伊方町スクールバス整備事業	伊方町	16,210,980	15,000,000	

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
5	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	伊方町スクールバス整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		伊方町一円
交付金事業の概要	伊方地域スクールバス 1台（27人乗り） 瀬戸地域スクールバス 1台（27人乗り） 朽化したスクールバスを更新することで、急な故障による運行の遅延等のリスクを軽減することができ、通学時における児童・生徒の安全に寄与することができる。	
交付金事業に係る都道府県 又は市町村の主要政策・施策と その目標	交付金事業に係る主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[6]教育・スポーツ・文化～「ふるさと愛いっぱい」の人材（人財）が育つまちづくり 施策6-1 学校教育の充実 2 登下校時の安全確保 事業名 スクールバス整備・運行委託事業 ※スクールバスの運行により、児童生徒の通学時の安全を確保する。	

事業開始年度	令和6年度 事業終了(予定)年度		令和6年度					
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標		成果指標			単位	評価年度	令和7年度
	急な故障による運行の遅延等のリスクを軽減することによる、通学時における児童・生徒の安全確保を図る。		-		成果実績	-	-	
					目標値	-	-	
					達成度	-	-	
	評価年度の設定理由							
	事業完了後に評価を実施するため、令和7年度早期に評価を実施する。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	老朽化した送迎車両を更新したことで、衝突防止機能及びドライバー異常時対応システム等の安全装備が標準装備され、児童・生徒をこれまで以上に安全に送迎することができています。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の総事業費等	令和6年度	令和7年度	令和8年度		備 考			
総事業費	16,210,980							
交付金充当額	15,000,000							
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	15,000,000							
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標				単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	スクールバス購入台数			活動実績	台	2		
				活動見込	台	2		
				達成度	%	100		
交付金事業の契約の概要								
契約の目的	契約の方法		契約の相手方			契約金額		
伊方町スクールバス整備事業（はまかぜ号）	指名競争入札		有限会社松田モータース			8,006,900		
伊方町スクールバス整備事業（しおかぜ号）	指名競争入札		川田モータース			7,975,000		
交付金事業の担当課室	教育委員会事務局 学校教育係							
交付金事業の評価課室	教育委員会事務局 学校教育係							

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
7	福祉対策措置	伊方町デイサービスセンター車両更新事業	伊方町	14,415,040	13,000,000	

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
7	福祉対策措置	伊方町デイサービスセンター車両更新事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		伊方町九町・伊方町三崎
交付金事業の概要		車椅子リフト付きバス乗車定員10名（8名＋車椅子2名） 1台 車椅子リフト付きバス乗車定員20名（18名＋車椅子2名） 1台 老朽化した送迎車両を更新することで、利用者の安全確保及び送迎能力の向上を図る。
交付金事業に関する都道府県 又は市町村の主要政策・施策と その目標		交付金事業に関する主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[1]保健・医療・福祉～絆で創る、健康長寿と町民総活躍のまちづくり 施策4-1 介護予防・在宅介護支援事業の充実 1 高齢者福祉の充実 事業名 生きがい活動支援通所事業（デイサービス） ※地域支援事業と調整し、孤立感の解消、自立生活の助長、要介護状態への進行を予防する。

事業開始年度		令和6年度 事業終了(予定)年度		令和6年度					
事業期間の設定理由									
交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標		成果指標			単位	評価年度	令和7年度	
	老朽化した送迎車両を更新すること で、利用者の安全確保及び送迎 能力の向上。		-		成果実績	-	-		
					目標値	-	-		
					達成度	-	-		
	評価年度の設定理由								
	事業完了後に評価を実施するため、令和7年度早期に評価を実施する。								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	老朽化した送迎車両を更新したことで、衝突防止機能及び踏み間違い衝突防止機能等の安全装備が標準装備され、デイサービスセンター利用者をこれまで以上に安全に送迎することができています。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の総事業費等		令和6年度	令和7年度	令和8年度	備 考				
総事業費		14,415,040							
交付金充当額		13,000,000							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		13,000,000							
交付金事業の活動指標及び 活動実績		活動指標				単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		デイサービス車両購入台数			活動実績	台	2		
					活動見込	台	2		
					達成度	%	100		
交付金事業の契約の概要									
契約の目的		契約の方法		契約の相手方			契約金額		
伊方町デイサービスセンター 車両更新事業（三崎デイサー ビスセンター）		指名競争入札		宇藤モータース			10,564,540		
伊方町デイサービスセンター 車両更新事業（町見老人デイ サービスセンター）		指名競争入札		伊方自動車整備工場			3,850,500		
交付金事業の担当課室		長寿介護課 長寿介護係							
交付金事業の評価課室		長寿介護課 長寿介護係							

別紙

I．事業評価総括表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
7	福祉対策措置	伊方町国民健康保険診療所医療機器等 整備事業	伊方町	30,426,000	25,000,000	

II．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
7	福祉対策措置	伊方町国民健康保険診療所医療機器等整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		伊方町九町・伊方町三机
交付金事業の概要	医療機器の整備及び適切な医療サービスの提供による地域住民の福祉向上を図るため、九町診療所と瀬戸診療所の老朽化した医療機器を更新及び入院設備の更新を行います。	
交付金事業に関する都道府県 又は市町村の主要政策・施策と その目標	交付金事業に関する主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[1]保健・医療・福祉 ～絆で創る、健康長寿と町民総活躍のまちづくり 施策1-2 医療体制の充実 1 地域医療の充実 国保直営診療所医療機器等整備事業 ※地域医療を支える診療所の医療機器等の整備・充実により、高度で良質な医療サービスを提供する。	

事業開始年度		令和6年度 事業終了(予定)年度		令和6年度					
事業期間の設定理由									
交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標		成果指標		成果実績	単位	評価年度	令和7年度	
	医療機器の整備及び適切な医療サービスの提供により、地域住民の福祉向上を図る。		-		成果実績	-		-	
					目標値	-		-	
					達成度	-		-	
	評価年度の設定理由								
	事業完了後に評価を実施するため、令和7年度早期に評価を実施する。								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	老朽化した機器を更新したことにより、地域住民が最新機器での診療を受けることが可能となりました。伊方町第2次総合計画後期基本計画で定めている「地域医療を支える診療所の医療機器等の整備・充実により、高度で良質な医療サービスを提供する」の実現に寄与することができました。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の総事業費等		令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考				
総事業費		30,426,000							
交付金充当額		25,000,000							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		25,000,000							
交付金事業の活動指標及び 活動実績		活動指標			単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
		医療機器等購入数			活動実績	台	4		
					活動見込	台	4		
					達成度	%	100		
交付金事業の契約の概要									
契約の目的		契約の方法		契約の相手方			契約金額		
伊方町国民健康保険診療所医療機器整備事業（全自動散薬分包機・心音図検査装置）		制限付一般競争入札		有限会社大洲医療器械			3,795,000		
伊方町国民健康保険瀬戸診療所医療機器整備事業（電子内視鏡システム）		制限付一般競争入札		小西医療器株式会社松山営業所			21,340,000		
伊方町国民健康保険瀬戸診療所医療機器等整備事業（特殊浴槽・電動ストレッチャー）		制限付一般競争入札		小西医療器株式会社松山営業所			5,291,000		
交付金事業の担当課室		町民課 医療対策係							
交付金事業の評価課室		町民課 医療対策係							

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
7	福祉対策措置	伊方町国民健康保険診療所運営事業	伊方町	105,189,692	77,232,000	

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
7	福祉対策措置	伊方町国民健康保険診療所運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		伊方町九町ほか2箇所
交付金事業の概要		6月～翌年3月間に要した国保診療所職員の人件費（10か月分） 伊方町国民健康保険診療所運営に携わる職員の人件費に対して交付金を充当することで各施設の機能保持と継続的・安定的な施設の維持運営が可能となり、安定した医療サービスの提供及び地域医療の維持・向上を図ることができる。
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関係する主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[1]保健・医療・福祉 ～絆で創る、健康長寿と町民総活躍のまちづくり 施策1-2 医療体制の充実 1 地域医療の充実 国保直営診療所管理運営事業 ※無医地区をつくらず、町民の健康維持と地域医療の充実を図る。

事業開始年度		令和6年度 事業終了(予定)年度		令和6年度				
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び 成果実績		成果目標		成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		伊方町国民健康保険診療所運営に携わる職員の人件費に 対して交付金を充当することで、町民の健康維持と安心 の町づくりを目的とした地域医療の維持・向上を図る。		-	成果実績	-	-	
					目標値	-	-	
					達成度	-	-	
		評価年度の設定理由						
		事業完了後に評価を実施するため、令和7年度早期に評価を実施する。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		日本一細長い半島で集落も点在している地域であるが、オンライン診療を実施するなど医療DXを進めています。本事業を実施したことにより、安定して診療所運営が行われており、地域住民の生命を守りSDG sの目標である「住み続けられるまちづくりを」の実現に寄与しています。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の総事業費等		令和6年度	令和7年度	令和8年度	備 考			
総事業費		105,189,692						
交付金充当額		77,232,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		77,232,000						
交付金事業の活動指標及び 活動実績		活動指標			単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		交付金を充当する国保診療所職員数（正規職員+フルタイム 会計年度任用職員）		活動実績	人	26		
				活動見込	人	27		
				達成度	%	96.3		
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方			契約金額	
伊方町国民健康保険診療所運営事業		雇用		正規職員+フルタイム会計年度任用職員 26名			105,189,692	
交付金事業の担当課室		町民課 医療対策係						
交付金事業の評価課室		町民課 医療対策係						